

# 海外生産への取り組み

2013.4.22

特定非営利活動法人 技術データ管理支援協会 会員  
(有)ビジネス情報システム・アーキテクト 手島 歩三

# なぜ日本の製造業の長所強化に取り組むのか

- **日本で生きる**
  - 狭い国土、豊かな水、山林が70%を占める
  - 頻繁に起きる災害
    - 地震、暴風、洪水、豪雨・豪雪、土石流・崖崩れ
  - 平和な暮らし
    - 日本語圏、多神教、安全と平和呆け、高い教育水準
- **住みやすい日本の環境保全**
  - 農林水産業の保護と規制
    - 農林水産業によって形成された環境：里山、水田や畑、村
    - 放置すると環境を破壊する農林水産業
  - 過疎化によって荒廃する環境
    - 荒れる杉林、道路
    - 鳥獣の被害

# 自力で環境保全に取り組む

- **農林水産業の基盤構造としての製造業**
  - 農林水産物の輸出入支援
    - 世界の美味しいものを食べ、豊かに暮らしたい
    - 日本の美味しいものを世界の台所に届けたい
  - 安定供給を可能にする環境保全
    - 科学・技術の応用
- **人口の安定を目指す**
  - 人口増加は長期的には国家を貧困に陥れる。
  - 急激な人口減少は国家を崩壊させる。
  - 働くことを生き甲斐とする日本の文化、価値観

# 日本に住む人々の暮らしを支える

## • 資源小国 日本

- 狭い国土、輸出できる天然資源がほとんどない。
- 国内の需要を満たすには、輸入に頼らざるを得ない。
- 輸入のための原資を稼ぐ必要がある。

## • 国内消費

- 日本に住む人々が豊かな暮らしを送り、そのために豊かに消費することが欠かせない。
  - その原資を得るために日本で作る。
- 工業製品の輸出、それも相手先国との互恵あるいは三角互恵の仕組みを考える必要がある。
  - 資源の節約と適切な消費を考える必要がある。

# 海外に製造業が出て行くとき

- 日本と同様に、進出先の人々の暮らしを支える。
  - 雇用の創出、然るべき収入を得ていただく。
  - その人たちの生活を支える基盤構造整備
- 製品は輸出先の国の暮らしを支えなければならない。
  - 第三国に輸出する場合も、その国の暮らしを支える。
- 進出先を支える生産設備や重要な部品の供給が必要
  - 技術支援、サービス提供も重要
  - その結果として多くの国が工業生産能力を持つことになる。
- そのような状況になったとき、日本は適切な役割を獲得する必要がある。
  - 日本の製造業は世界でどのような役割を獲得するか考え、行動する必要がある。もちろん、有利な役割の獲得を目指すほうがよい。